

	局から説明をお願いします。学校教育課長。
江山学校教育課長	<p>それでは、①議案集の9ページを御覧ください。</p> <p>それから、②議案参考資料は、13ページ、14ページ、15ページでございます。</p> <p>平成29年度の山口市立学校の児童生徒数について御報告いたします。</p> <p>基準日、5月1日、園児数は376人、児童数1万182人、生徒数は4,928人でございます。</p> <p>参考に、昨年の数字を申しますと、園児数は409人で、33名の減でございます。児童数は1万159人で、23名の増でございます。生徒数は5,143人で、215人の減でございます。</p> <p>以上、報告いたします。</p>
宮原委員長	ありがとうございます。報告第2号について、御意見や御質問はございませんか。はい、どうぞ。
横山委員	児童数と直接は関係ありませんが、小郡南小学校の児童は、中学校に進学するにあたっては、全員が小郡中学校区となりますでしょうか。
江山学校教育課長	はい。
横山委員	小郡南小学校の御父兄とお話をしたときに、小郡南小学校区は川西中学校も選べるという認識をされている方が何人かいらっしゃったので。
江山学校教育課長	そういうことはございません。
横山委員	ないですか。
江山学校教育課長	はい。山口市の場合は、中学校への進学にあたって学校区を選択することはしておりません。A小学校なら、A中学校といった形で決まっております。小郡南小学校については、小郡中学校区と決まっております。
横山委員	そうですか。
江山学校教育課長	はい。
横山委員	若干の問題があったか、障がいがあるお子さんだったか、はっきりとは覚えておりませんが、そういう形で、小郡南小学校から川西中学校に入学されたお子さんがいるという情報を御父兄さんがお持ちで、ひょっとしたら学校区を選べるのではないのかと、私に質問されたものです。もし、そういう実態が、ほかの学校でもあるのでしたら教えていただきたいと思ったところです。
江山学校教育課長	小学校の校区については、湯田や白石など、隣接しているところで選

育課長	<p>択区域がございますが、進学については、特別支援学級の設置状況や子どもの人間関係などから、学校へ相談があった場合に、事務局で協議をして校区外を認めるということがございます。</p> <p>そういう相談もなく、誰もかれも好きなところに進学するということはありません。また、部活動に関する相談もございますが、住所地の中学校に進学してくださいというお答えをしております。</p>
横山委員	ありがとうございます。いいです。
宮原委員長	ありがとうございました。はい。
竹内委員	宮島町の場合は、小学校と中学校で、どちらかに進学できるというのがありませんでしたか。
江山学校教育課長	白石と大内の選択区域になっております。
横山委員	仁保の場合も小学校を選択するようになっていますが、もし、仁保小か大内小かを選択したら、中学校はそのまま進学するということですね。
江山学校教育課長	原則は、そのようにしております。相談はお受けいたしますが、小学校を決めた時点で中学校も決まってくるという形でございます。
宮原委員長	<p>ありがとうございました。ほかにはございませんか。</p> <p>それでは、続きまして、報告第3号の主要な審議会等の委員の委嘱状況について、事務局から説明をお願いいたします。江山学校教育課長。</p>
江山学校教育課長	<p>それでは、議案集①の11ページからでございます。</p> <p>学校教育課関係でございます。山口市いじめ問題対策連絡協議会の委員にこの表にある方々を委嘱しております。その下に、山口市のいじめ問題調査委員会の委員を掲載しておりますが、訂正をお願いいたします。上の段のいじめ問題対策連絡協議会の委員の中の中ほどに、山口市PTA連合会（山口大学教育学部附属山口小PTA副会長）と書いてございますが、先日の5月19日に、PTA連合会の会合がございまして、中村二郎さんという仁保中学校のPTA会長さんが会長になられて、ここに入られるという報告を受けております。ここが、山口市PTA連合会で仁保中学校のPTA会長、お名前が中村二郎さん、真ん中の「中」と普通の「村」で、一と二、漢数字の「二」、「ろう」は右側が月になっている「二郎」さんでございます。</p> <p>学校教育課分については、この2つの委員会について委嘱をしております。</p>
宮原委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、文化財保護課長、お願いします。</p>
佐藤文化財保護課主幹	<p>12ページを御覧ください。</p> <p>文化財保護課関係の御説明を申し上げます。</p> <p>大内氏遺跡保存対策協議会専門委員会が、昭和34年に国の史跡指定</p>

	<p>を受けました大内氏遺跡附凌雲寺跡及び大内氏関連遺跡の保存・活用について専門的に協議し、大内氏遺跡の調査研究を推進するために設置するものでございます。</p> <p>このたび、平成29年4月1日付で、文献、造園、考古、建築を専門とする7人の学識経験者を委嘱したところでございます。メンバーは資料のとおりでございます。</p> <p>今年度は、大内氏遺跡専門委員会で3回、大内氏遺跡保存・活用計画策定委員会で3回の会議をそれぞれ行う予定となっております。</p> <p>続いて、山口市文化財保護指導員の委嘱について御説明申し上げます。13ページを御覧ください。</p> <p>山口市文化財保護指導員は、文化財保護の万全を図ることを目的として、山口県及び山口市指定文化財並びに埋蔵文化財を巡視し、あわせて文化財愛護思想の普及を図るために委嘱するものでございます。10名を選定し、担当区域の文化財の巡視をお願いしております。</p> <p>続けて、14ページを御覧ください。</p> <p>こちらは、山口市歴史文化基本構想策定協議会委員でございます。</p> <p>平成29年度から、新規事業として開始いたしました山口市歴史文化基本構想策定事業の構想案を審議する協議会でございます。</p> <p>歴史文化基本構想とは、地域に存在する文化財を、指定・未指定にかかわらず、幅広く捉えて的確に把握し、文化財をその周辺環境まで含めて、総合的に保存・活用するための基本プランを定めるもので、今後の文化財保護行政のマスタープランとなるものでございます。</p> <p>協議会の構成は、教育長を会長、教育部長を副会長とし、県・市の行政関係者、学識経験者として文化財審議会の会長、副会長、地元関係者として、山口市自治会連合会、山口観光コンベンション協会、山口商工会議所でございます。</p> <p>委嘱の期間は、平成29年5月1日から平成32年4月30日までの3年間としております。</p> <p>文化財保護関連は以上でございます。</p>
宮原委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、山田中央図書館長、お願いします。</p>
山田中央図書館長	<p>山口市立中央図書館協議会について御説明をいたします。資料は15ページでございます。</p> <p>この協議会は、図書館法第14条の規定に基づきまして、市の条例、規則に規定して設置いたしているものでございます。</p> <p>内容といたしましては、図書館の運営に関し、諮問に応じるとともに、サービスに関する意見を述べる機関でございます。</p> <p>委員の構成といたしましては、条例上、委員は15人以内といたしておりますが、現在12人の委員に委嘱をしております。</p>

	<p>構成といたしましては、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験者、市民の皆様の意見を広くお伺いするための公募委員という構成でございます。</p> <p>任期は、2年でございます。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
宮原委員長	<p>それでは、報告第3号について、御質問や御意見はございませんか。</p> <p>それでは、議案第1号の議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について、事務局から説明をお願いいたします。井上社会教育課長。</p>
井上社会教育課長	<p>平成29年度山口市一般会計補正予算（第1号）のうち、社会教育課分について御説明いたします。</p> <p>内容につきましては、議案参考資料②で御説明させていただきます。</p> <p>まず、歳入でございますが、4ページ、5ページをお開きください。</p> <p>一番上、款21諸収入、項5雑入、目2雑入でございますが、自治宝くじ助成事業といたしまして、200万円を追加計上いたしております。</p> <p>これは、後ほど歳出で御説明いたしますグローバル人材育成事業に係る諸収入でございます。一般財団法人自治総合センターが行うコミュニティ助成事業宝くじ助成金の地域国際化推進助成事業に対しまして、市内で国際理解活動を行う市民団体が助成金を申請し、交付決定を受けたため、補助金を交付するものでございます。この補助率は100%となっております。</p> <p>続きまして、歳出でございますが、8ページ、9ページを御覧ください。</p> <p>一番下の段でございますが、款10教育費、項5社会教育費、目7青少年育成費でございます。</p> <p>グローバル人材育成事業といたしまして、200万円を追加計上いたしております。</p> <p>12ページを御覧ください。</p> <p>今回のグローバル人材育成事業といたしまして、追加で行う内容でございます。実施主体である山口インターナショナルプログラム研究会への補助金でございます。事業内容は「園児と留学生のABC教室」と題しまして、市内の幼稚園、保育園を対象として、英語を使ったコミュニケーションを中心に、留学生との国際交流を実施するものでございます。これによりまして、グローバル化に対応する英語教育プログラムの開発ができること、事業を実施することで、短期間に市民団体にノウハウが蓄積され、新たなコミュニティが形成されることや、山口大学や山口県立大学に協力をお願いし、留学生との市民レベルでの国際交流が促進され、本市への愛着が形成された留学生が、母国に帰りましても、園児との国際交流が継続することなどの効果を期待いたしております。</p> <p>以上で、社会教育課所管の議案についての御説明を終わらせていただ</p>

	<p>きます。</p>
<p>宮原委員長</p>	<p>それでは、議案第1号について、御意見や御質問はございませんか。 ないようでしたら、議案第1号について承認される方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(賛成者挙手)</p> <p>ありがとうございます。 それでは、原案のとおり承認いたします。 続きまして、議案第2号の議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出について、事務局から説明をお願いいたします。江山学校教育課長。</p>
<p>江山学校教育課長</p>	<p>追加議案集③でございます。2ページを御覧ください。山口市立小学校教育用タブレット端末等の取得についてでございます。</p> <p>5月17日、条件つき一般競争入札を行い、落札業者が決定いたしましたので、その請負契約を締結することについて、議会の議決を求めるものでございます。</p> <p>取得金額は1億6,999万2,000円、取得先は、山口市宝町1番76号、中国芝浦電子株式会社、代表取締役河村利夫でございます。</p> <p>本案件は、山口市立小学校の教育用タブレット端末等を取得するものでございまして、本年度は、大殿、白石、大歳、平川、名田島、佐山、小郡、上郷、小郡南の小学校9校に事業支援ソフト、児童用タブレット端末を580台、授業用ノートパソコン170台、パソコンサーバーを7台、無線LANアクセスポイント200台、タブレット保管庫16台、タブレットパック100個等を購入いたすものでございます。</p> <p>また、児童用タブレット端末を導入する9校に8校を加えた17校にディスプレイ式電子黒板145台を導入し、この17校については、全ての普通教室で、電子黒板の整備が完了いたすものでございます。</p> <p>なお、残りの小学校につきましても、同水準の環境整備を目指しております。来年度の予算要求をいたすこととしております。</p> <p>以上で、議案第2号の説明を終わります。</p>
<p>宮原委員長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議案第2号について、御意見や御質問はございませんか。 それでは、議案第2号について承認される方は、挙手をお願いいたします。</p> <p>(賛成者挙手)</p> <p>ありがとうございます。 それでは、原案のとおり承認いたします。</p>

続きまして、報告事項に移ります。

報告第1号の平成29年6月定例市議会への報告事項について、事務局から説明をお願いいたします。伊藤教育施設管理課長。

伊藤教育施設管理課長 それでは、私からは、報告第1号のうち、教育施設管理課分を御説明いたします。

資料番号①の6ページから8ページを御覧ください。

平成28年度から本年度への繰越額につきましては、7ページのとおりとなっております。一番右の欄が繰越額でございます。右から2番目の列の欄の額は、議決いただいた額となっております。議決時の想定より工事費用を圧縮でき、また、早期に発注できた工事があることから、議決の額より繰越額が小さくなっております。

まず、款10教育費、項2小学校費につきましては、小学校施設増改築事業費に係る経費のうち、2,087万1,000円、小学校施設長寿命化事業に係る経費のうち、4億955万1,000円、大内小学校校舎増築事業に係る経費のうち、4,696万5,000円、小学校施設安心安全推進事業に係る経費のうち、4億2,851万5,000円を今年度に繰り越したものでございます。

繰越額の中身でございますが、小学校施設増改築事業費に係る経費につきましては、校舎の解体とその後の整地費、小学校施設長寿命化事業につきましては、今年度以降に予定しておりました大殿小学校校舎長寿命化工事、13校についてのLAN整備工事、3校のトイレ洋式化工事につきまして、国の平成28年度の補正に対応して前倒し、市議会にて補正により議決されましたものを今年度に繰り越したもののほか、プールろ過機器など、調達期間を要したものの費用が主なものでございます。

大内小学校校舎増築事業に係る経費につきましては、新校舎増築工事が完了いたしております。繰越額につきましては、隣接する市道の拡幅に係る屋外整備工事費用が主なものでございます。

小学校施設安心安全推進事業につきましては、今年度以降に予定しておりました7校の小学校の屋内運動場の吊り天井撤去等改修に係る費用並びに小郡南小学校エレベーター及びトイレ整備工事につきまして、国の平成28年度の補正に対応して前倒し、市議会にて、補正により議決されましたものを、今年度に繰り越したものでございます。

次に、款10教育費、項3中学校費につきましては、中学校施設安心安全推進事業に係る教育費のうち、2億512万6,000円を繰り越したものでございます。これは、今年度以降に予定しておりました3校の中学校の屋内運動場の吊り天井撤去等改修に係る費用につきまして、国の平成28年度の補正に対応して前倒し、市議会にて、補正により議決されましたものを、今年度に繰り越したものでございます。

この中学校施設安心安全推進事業費につきましては、議決額との差が

	<p>大きくなっておりますが、国の補正による前倒しの決定を受け、吊り天井撤去工事に向けて、学校ごとの設計を進める中で、工事費の圧縮ができたことによるものでございます。</p> <p>財源の内訳につきましては、8ページのとおりでございます。</p> <p>以上で、教育施設管理課分の説明を終わります。</p>
宮原委員長	文化財保護課長、お願いします。
佐藤文化財保護課主幹	<p>引き続きまして、文化財保護課所管分について御説明申し上げます。</p> <p>款10教育費、項5社会教育費を御覧ください。</p> <p>十朋亭周辺整備事業につきましては、史跡十朋亭の劣化部分の改修工事費として、972万8,580円を繰り越しております。これは、改修工事中に不測の劣化部分が見つかったこと等により、施工期間を見直すことになったため、繰り越したものでございます。工事の終了は、平成29年12月を予定いたしております。</p> <p>文化財保護課所管分については、以上でございます。これで平成28年度山口市一般会計繰越明許費繰越計算書の説明を終わります。</p>
宮原委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、報告第1号について、御意見や御質問はございませんか。</p> <p>はい。</p> <p>ないようでしたら、以上で、本日の付議案件については終了いたしました。</p> <p>次回の定例会は、こちらの第2会議室で、6月28日（水）午後2時からの予定です。</p> <p>以上をもちまして、平成29年第7回教育委員会定例会を閉会いたします。お疲れさまでした。</p>
署名	<p>上記のとおり相違ありません。</p> <p>平成29年5月25日</p> <p style="text-align: right;">委員長 _____</p> <p style="text-align: right;">署名者 _____</p> <p style="text-align: right;">署名者 _____</p> <p style="text-align: right;">会議録調製 _____</p>